

# 令和5年度事業報告

令和5年度の本会の事業活動は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が引き下げられたことを受け、研修・セミナー・育成事業や電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業を可能な限り従来の形式に戻し、着実に実施して参りました。

昨今のエネルギー情勢は、長引くウクライナ危機や国際紛争により不安定な状況が続き、また、近年の環境変化に起因する自然災害の発生に加え、能登半島地震が発生し国民生活に大きな影響を及ぼしており、大変厳しい状況が続いています。

こうした中で、電気エネルギーは我が国の社会経済活動に不可欠なものとして、ますます重要性を増しており、電気保安の確保については、今後も万全を期していく必要があります。

経済産業省において検討されている、電気主任技術者制度の見直しについては、各事業場において直面している問題を基に、国への的確な提言を行って参りました。また、電気保安人材の減少等を踏まえた「電気保安のスマート化」については、ターゲットイヤーとしている2025年に向け、我々電気管理技術者が実施するスマート保安のためにタブレット等を利用した点検報告書の電子化に向けて検討して参りました。さらに、昨年度から開催している実務従事期間を減じることが可能となる講習会「保安管理業務講習」については、本会の講習を受講された電気技術者の入会実績が出てきており、今後ますます入会促進に繋がるものと期待されます。

本会はこのような状況下においても、電気保安の確保や電気事故防止、電気使用合理化のニーズに応えるべく、公益目的事業を着実に実施するとともに、引き続き協会としての組織体制を強化するための事業や社会の信頼を確保するための啓発事業等に取り組ましました。

## I. 公益目的事業

### 1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

(1) 保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

- ア 第1回 令和5年7月7日（金）～10日（月）  
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士  
電気管理技術者基礎コース 47名  
高圧電気取扱者特別教育コース 0名
- イ 第2回 令和5年11月3日（金）～6日（月）  
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士  
電気管理技術者基礎コース 47名  
高圧電気取扱者特別教育コース 1名
- ウ 第3回 令和6年3月1日（金）～4日（月）  
場所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士  
電気管理技術者基礎コース 47名  
高圧電気取扱者特別教育コース 0名

(2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」（第六期）の開催

(担当：定期研修委員会)

- ア 第11回目 令和5年5月19日(金) 12:30~16:25  
場所 連合会館(東京)「大会議室」  
受講者数 216名(会員213名、一般技術者3名)
- イ 第12回目 令和5年7月19日(火) 12:30~16:25  
場所 かながわ労働プラザ「多目的ホール」  
受講者数 74名(会員72名、一般技術者2名)
- ウ 第13回目 令和5年9月15日(金) 12:30~16:25  
場所 連合会館(東京)「大会議室」  
受講者数 64名(会員62名、一般技術者2名)
- エ 第14回目 令和5年11月30日(金) 12:30~16:25  
場所 大宮ソニックシティ「国際会議室」  
受講者数 136名(会員135名、一般技術者1名)
- オ 第15回目 令和6年2月22日(木) 12:30~16:35  
場所 連合会館(東京)「201会議室」  
受講者数 35名(会員33名、一般技術者2名)
- カ 第16回目 令和6年3月29日(金) 12:30~16:35  
場所 東京電気管理技術者協会「第一会議室」  
受講者数 2名(会員2名、一般技術者0名)

(3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当：基礎講習委員会)

- ア 第1回 令和5年4月21日(金)  
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室  
研修テーマ：「耐電圧試験他」  
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)  
受講者数 12名(一般技術者10名、会員2名)
- イ 第2回 令和5年6月27日(火)  
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室  
研修テーマ：「過電流継電器(OCR)」  
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)  
受講者数 13名(一般技術者10名、会員3名)
- ウ 第3回 令和5年9月21日(水)  
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室  
研修テーマ：「地絡継電器試験(UGS、DGR、GR)」  
(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)  
受講者数 14名(一般技術者10名、会員4名)
- エ 第4回 令和5年12月21日(木)  
場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室  
研修テーマ：「太陽電池発電設備特有の測定・試験」  
(座学及び実技研修)  
受講者数 14名(一般技術者12名、会員2名)

(4) 実務従事期間を減じることが可能となる「保安全管理業務講習」の開催  
(担当：基礎講習委員会)

- ア 第1回 座学 令和5年10月30日(月)~11月2日(木)

場所：東京電気管理技術者協会 第一会議室

実習 令和5年11月4日（土）

場所：帝人アカデミー富士 研修室

受講者数 8名（東京協会5名、北陸協会3名）

（北陸電気管理技術者協会と連携して開催）

イ 第2回 座学 令和6年2月26日（月）～29日（木）

場所：東京電気管理技術者協会 第一会議室

実習 令和6年3月2日（土）

場所：帝人アカデミー富士 研修室

受講者数 22名（東京協会14名、東北協会8名）

（東北電気管理技術者協会と連携して開催）

## 2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業（公2）

(1) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成

令和5年度安全キャンペーンテキスト（事故情報の分析と事故再発防止）を作成した。（担当：技術安全委員会）

(2) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表

「電気管理技術」（会誌）を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。

（発行6回：発行部数1回あたり2,600部、担当：広報委員会）

「データサプリⅢ」を発行し、会員の技術向上を図った。

（発行部数 4,000部、担当：出版委員会）

(3) 一般の方々に、研修会・講習会等への参加を呼びかける「令和5年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

（配付部数110部 担当：広報委員会）

(4) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。（担当：技術安全委員会）

(5) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と最新情報を周知するために「技術講習会」を開催し、その成果を広く社会へ公表した。（担当：技術安全委員会）

日時 令和6年3月14日（木）13:00～

場所 浅草公会堂

テーマ 「高圧CVケーブルの劣化要因と対策」

受講者数 366名（一般96名、会員270名）

## 3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業（公3）

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

(1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)

日時 令和5年8月8日（火）13時00分～16時00分

場所 北とぴあ「さくらホール」

演題 (a) 「最近の電気事故等について」

(b) 「安全」へのアプローチ～心理学の視点から～

参加者数 303名（一般55名、東京電気管理技術者協会135

名、関東電気保安協会 113名)

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布 (担当：広報委員会)

省エネ団扇の配布 8, 340部

電気安全ポスターの配布 11, 336部

(2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「M i R a I」を自家用施設者に配付した。

(発行4回：発行部数1回あたり 67, 873部、担当：広報委員会)

(3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。

(発行部数 1, 500部、担当：広報委員会)

(4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

(発行部数 3, 500部、担当：出版委員会)

(5) ポリ塩化ビフェニル (PCB) 廃棄物の早期処理関係者連絡会への出席

(環境省廃棄物規制課)

(6) 電気安全教育資料 (DVD) 貸し出し

実績 11件 38タイトル

#### 4. 技術相談・助言・支援事業 (公4)

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	312件
緊急電話受付件数	57件
緊急応動員出動件数	11件
受託者・代行者処理件数	43件
応動中止件数	3件
緊急電話以外の連絡件数等	255件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	3件
保安規程に関するもの	2件
電気事故報告に関するもの	1件
電気設備の技術基準等に関するもの	2件
その他	15件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	23件
技術的内容に関するもの	1件
その他	15件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	2件
負荷設備に関するもの	2件
一般用電気工作物に関するもの	0件
その他	6件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	1件
その他	9件

## II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。(開催回数12回 参加者218名)
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
  - (1) 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
  - (2) 電力安全小委員会 電気保安制度ワーキンググループでの審議
  - (3) 需要設備専門部会 高圧分科会、保安管理分科会での審議
  - (4) 高調波抑制対策専門部会での審議
  - (5) PCB廃棄物早期処理関係者連絡会での審議
  - (6) 低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議(課電自然循環洗浄法ワーキンググループ)
  - (7) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会・ワーキンググループでの審議

## III. その他

### 1. 会議関係

#### (1) 第53回定時総会

令和5年6月16日(金)京王プラザホテル 南館5階「エミネンス」

・出席者数 292名

(委任状提出数1,369通)

合計1,661名

・可決された議案

第1号議案 令和4年度決算報告承認の件  
(監査報告)

第2号議案 理事・監事選任の件

第3号議案 令和5年度役員報酬額の件  
(報告事項)

1. 令和4年度事業報告

2. 令和5年度事業計画

3. 同 収支予算

#### (2) 理事会

ア 第439回通常理事会 令和5年5月11日

議決事項

・通常会員役員候補者の推薦について

・特別会員の推薦について

・第53回定時総会に附議すべき事項について

・令和4年度事業報告(案)承認の件

・令和4年度決算報告(案)承認の件

- ・理事・監事選任の件
- ・令和5年度役員報酬額の件
- ・令和5年度・6年度支部長及び事業監査委員の委嘱について

イ 第440回臨時理事会 令和5年6月16日

議決事項

- ・会長、副会長、専務理事選定について
- ・業務執行理事及び常務理事の選定について
- ・会長、副会長、専務理事及び業務執行理事の報酬について
- ・委員会、プロジェクト及び全国電気管理技術者協会連合会等各担当・派遣理事について
- ・本部委員会委員の選任について

ウ 書面提案による理事会 令和5年9月11日

議決事項

- ・事業監査委員辞任による後任委員の選定（委嘱）について

エ 第441回通常理事会 令和5年12月4日

議決事項

- ・委員会委員の選・解任について

オ 第442回通常理事会 令和6年3月12日

議決事項

- ・第54回定時総会の開催方法について
- ・令和6年度事業計画（案）について
- ・令和6年度収支予算（案）について

### (3) 業務運営会議

ア 第1回 令和5年4月4日

議決事項

- ・第53回定時総会提案議案について
- ・令和4年度事業報告（案）について
- ・令和5年度会長賞候補者について
- ・令和5年度支部長賞推薦者について
- ・点検マニュアル編集部会のメンバー選出について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・通常会員次期役員候補者の選出について
- ・役員賠償責任保険契約について
- ・入会金分納申請について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

イ 第2回 令和5年5月2日

議決事項

- ・第439回通常理事会提案議案について
- ・令和5年度・6年度支部長及び事業監査委員の委嘱について
- ・令和5年度電気安全保安功労者表彰候補者について
- ・第53回定時総会における表彰者・祝詞贈呈者について
- ・会員増加策の検討・実施について
- ・「入会の手引き」改訂について
- ・太陽電池補足事項覚書等について
- ・電気事故詳報作成支援システムの機能追加について

- ・「オレンジダイアリ2024」の発行及び「データサプリーⅢ」納品の遅延について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

ウ 第3回 令和5年5月11日

議決事項

- ・第439回通常理事会関連審議
- ・第53回定時総会の正副議長等について
- ・本会会費未納者への対応依頼について
- ・令和5年度電気安全保安功労者表彰候補者について

エ 第4回 令和5年6月2日

議決事項

- ・第53回定時総会関連審議
- ・年次点検実施調査について
- ・点検マニュアル（月次・太陽電池編）関連審議
- ・コンデンサ・リアクトル（低濃度PCB）分析検査アンケートについて
- ・令和5年度第1回保安管理業務講習について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

オ 第5回 令和5年6月9日

議決事項

- ・第53回定時総会関連審議
- ・年次点検実施調査について

カ 第6回 令和5年7月4日

議決事項

- ・令和5年度、6年度付託・諮問事項について
- ・業務運営ワーキンググループについて
- ・応動要請一斉メール配信のテストについて
- ・高圧ケーブル不良事例調査結果報告について
- ・「オレンジダイアリ2024」発行について
- ・基礎講習委員会審議事項
- ・インボイス発行事業者及び電子取引先の確認依頼について
- ・入会金分納申請について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

キ 書面による決議 令和5年8月4日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・諮問事項に対する出版委員会における検討について

ク 第7回 令和5年9月5日

議決事項

- ・令和5年度決算及び令和5年度予算スケジュールについて
- ・本会のインボイス（適格請求書）の取扱いについて
- ・基礎講習委員会審議事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ケ 書面による決議 令和5年9月20日
  - 議決事項
    - ・業務運営ワーキンググループ委員の委嘱について
- コ 第8回 令和5年10月3日
  - 議決事項
    - ・令和6年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針（案）について
    - ・倫理規程抵触者の指導について
    - ・矢崎エナジーシステム製高圧ケーブルの予防保全について
    - ・相談対応専門委員推薦の件について
    - ・研修会・講習会の開催について
    - ・広報誌「MiRaI」頁数と印刷代金の変更について
    - ・書籍電子化に係る検討について
    - ・オレンジダイアリに係る検討について
    - ・通常会員入会申込者に対する承認の件
    - ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- サ 第9回 令和5年11月2日
  - 議決事項
    - ・第441回通常理事会提案事項について
    - ・令和5年度上期事業報告について
    - ・緊急応動員に係る検討事項について
    - ・入会希望者説明会について
    - ・令和5年度技術講習会の周知について
    - ・第七期保安管理定期研修会の開催について
    - ・広報誌「MiRaI」送料の見直しについて
    - ・書籍発行の目途及び著作権について
    - ・事故事例の開示について
    - ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- シ 第10回 令和5年12月4日
  - 議決事項
    - ・令和5年度・6年度定期研修委員の交代について
    - ・第441回通常理事会関連審議事項
    - ・「会員増加策の検討・実施」動画による情報発信について
    - ・倫理規程・倫理規程運用指針に基づく会員への対応について
    - ・太陽電池補足事項覚書について
    - ・令和5年度技術講習会の講師謝金について
    - ・第七期保安管理定期研修会の講師謝金について
    - ・基礎講習委員会審議事項
    - ・オレンジダイアリ2025の発行について
    - ・本部事務所移転及び今後のアンケート集計について
    - ・点検報告書作成等に関するアンケートへのご協力のお願について
    - ・電子取引データに関する事務処理規程の制定について
    - ・協会員事実関係聞き取り面談結果について
    - ・通常会員入会申込者に対する承認の件
    - ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
    - ・小規模発電設備の扱いと年末年始の申請受付について

ス 書面による決議 令和6年1月16日

議決事項

- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

セ 第11回 令和6年2月6日

議決事項

- ・ 令和6年度事業計画・予算について
- ・ 電気主任技術者制度に関するQ&A改正（案）について
- ・ 倫理規程・倫理規程運用指針に基づく会員への対応について
- ・ 低濃度PCB分析検査アンケート結果について
- ・ 基礎講習委員会審議事項
- ・ オレンジダイアリに係る検討について
- ・ 協会における著作権管理等について
- ・ 倫理規程運用指針（第13条）について
- ・ メルマガ配信におけるサーバーの契約について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件

ソ 第12回 令和6年3月5日

議決事項

- ・ 第442回通常理事会関連審議事項
- ・ 入会者に対する必要書類の解釈変更について
- ・ 保安センター緊急応動員の変更について
- ・ 保安規程（蓄電所用）について
- ・ 点検マニュアルの価格改定について
- ・ 協会における著作権管理等について
- ・ 当協会発行の刊行物に関する提案について
- ・ 業務運営ワーキンググループ提案事項
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件

タ 第13回 令和6年3月12日

議決事項

- ・ 第442回通常理事会関連審議事項
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件

## 2. 委員会等関係

### (1) 合同会議（開催回数3回）

ア（令和5年5月11日）第439回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、本会会費未納者への対応について議論し、その他報告事項等意見交換した。

イ（令和5年12月4日）第441回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、電気保安のスマート化によるタブレット導入にあたり、現状の点検報告書作成等に関する調査への協力を依頼した。

ウ（令和6年3月12日）第442回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、入会者に対する必要書類の解釈変更、保安規程（蓄電所用）等について報告があり意見交換した。

- ・ 委員会関係報告
- ・ 会員動向

- ・保安センター報告
- ・電気事故速報
- ・倫理委員会開催状況
- ・寄附金受領状況

(2) 支部長会（開催回数5回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・令和5年度決算及び令和6年度予算スケジュールについて
- ・新設事業場における委託契約の留意事項について
- ・本会のインボイス（適格請求書）の取扱い、情報連絡等
- ・応動要請一斉メール配信のテストについて
- ・入会手続特例適用申請書の改正について
- ・第53回定時総会関連報告
- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・寄附金受領状況等

(3) 総務委員会（開催回数10回）

- ・倫理委員会の開催並びに認知症者への対応と会員増加策について検討した。
- ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。
- ・点検マニュアル編集部会（開催回数4回）  
（「点検マニュアル（第3巻年次点検編）」について検討。）

(4) 技術安全委員会（開催回数12回）

- ・電気事故の再発防止に向けて検討し「安全キャンペーンテキスト」を作成した。
- ・経済産業省主唱の電気使用安全月間に「電気安全講演会」を開催した。
- ・高圧ケーブルの不良事例に関する調査を行い、「高圧ケーブル不良事例調査結果報告」として報告書を作成した。
- ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
- ・「高圧CVケーブル劣化要因と対策」をテーマとして「技術講習会」を開催した。

(5) 定期研修委員会（開催回数11回）

- ・第六期保安管理定期研修会について、今後の開催スケジュールを検討し開催した。（開催回数6回）
- ・第七期保安管理定期研修会について検討した。

(6) 広報委員会

- ・合同(3部会)委員会（中止）
- ・広報部会（開催回数6回）
- ・MiRaI編集部会（開催回数4回）
- ・ホームページ部会（開催回数2回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
- ・会誌「電気管理技術」を発行した。
- ・「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
- ・「令和5年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
- ・「令和5年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付し

た。

- ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
- ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
- ・広報委員会合同会議、支部通信員会議は中止。

(7) 基礎講習委員会（開催回数7回）

- ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
- ・「保安全管理技術研修会」を開催した。
- ・「保安全管理業務講習」を開催した。

(8) 出版委員会（開催回数11回）

- ・「データサプリーⅢ」を発行した。
- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ2024」（令和6年版）を編集・発行した。
- ・オーム社発行書籍の電子化について検討し、11月に電子化を行った。

(9) 業務運営ワーキンググループ（開催回数7回）

- ・業務運営ワーキングの諮問事項について
- ・電気保安のスマート化についての検討

### 3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員への派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 公益社団法人日本電気技術者協会関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会（会長代行、副会長他）

イ 委員への派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
  - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
  - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
  - ・需要設備専門部会
  - ・高圧分科会
  - ・高調波抑制対策専門部会
  - ・保安全管理分科会
  - ・キュービクルJIS原案作成委員会
  - ・保安全管理小委員会
- (ウ) 一般社団法人日本電気協会関東支部
  - ・電気安全関東委員会 常任委員会
  - ・電気安全関東委員会 表彰選考委員会
  - ・電気安全関東委員会 広報推進委員会
  - ・関東地区電気使用合理化委員会
  - ・電気安全向上連絡会議
- (エ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
  - ・電気工事技術情報委員会

- (イ) 日本電気計器検定所
  - ・ 関東地区証明用電気計器対策委員会
- (ロ) 電気安全全国連絡委員会
  - ・ 電気安全月間連絡会議
  - ・ 電気安全パンフレット制作委員会
  - ・ 電気安全ビデオ制作委員会
- (ハ) 公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
  - ・ 低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会（課電自然循環洗浄法WG）
- (ニ) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
- (ホ) 特殊な設置形態の太陽光発電設備に関する安全確保のためのガイドライン策定委員会
- (ヘ) 全国電気管理技術者協会連合会
  - ・ 保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

令和5年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和6年3月31日現在	2,074名	74,397件	35.87件
平成5年4月1日現在	2,079名	74,186件	35.68件
増加数	△5名	211件	
増加率	99.7%	100.2%	

なお、入会者は97名、退会者は102名（うち死亡による者20名）である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和6年3月31日現在	48	8社	40名
平成5年4月1日現在	34	8社	26名

なお、入会者は法人1社、個人21名、退会者は法人1社、個人7名である。

(4) 外部表彰

- ア. 黄綬褒章 1名
- イ. 電気保安関係永年勤続者 経済産業大臣表彰 1名
- ウ. 同 関東東北産業保安監督部長表彰 2名
- エ. 同 電気安全関東委員会委員長表彰 9名

(5) 令和6年新春賀詞交換会の開催

日時：令和6年1月12日（金）正午開会  
 場所：ホテルニューオータニ 宴会場階「鳳凰の間」  
 参加：279名（来賓106名、会員173名）

## IV. 支部関係

### 支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

### 東京東南支部

#### 1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

##### (1) 実技講習会

開催日 令和5年7月19日（水）すみだ産業会館 8階Cホール

出席者 合計113名（支部構成員105名 他支部7名 賛助会員1名）

研修内容 電磁波と健康、電気設備のデータをスマートフォンで、電線の断面積と通電による温度上昇及びボルト締め付けによる温度上昇、自家消費型太陽光発電設備の保護継電器概要と試験方法

##### (2) 例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

安全キャンペーンについて

令和6年2月28日（水）日本教育会館 出席者61名

##### (3) 研修会の開催

開催日 令和5年9月26日（火）～27日（水）

東京電力廃炉資料館見学・研修

出席者 合計59名（支部構成員49名 他外部10名）

研修内容 原発事故の事実と廃炉事業の現状等

開催日 令和5年12月8日（金）

喜山倶楽部

出席者 合計71名（内当支部会員外1名）

研修内容 高圧自家用撤去停止操作時の立会省略について

講師 東京電力PG（株）配電部 斎藤 正彦氏

##### (4) 講師の派遣

城南職業能力開発センターへ講師2名を派遣した。

本部講師として3名を派遣した。

##### (5) 広域災害対策訓練の実施（令和5年9月1日（金））

#### 2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

例会時の安全キャンペーン講習を実施した。

#### 3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

(1) 団扇、オレンジダイアリ、ポスター、パンフレット等の設置者への配布

(2) 広報紙「Mi Rai」の設置者への配布

#### 4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

(1) 受信件数 7件

- |        |               |    |
|--------|---------------|----|
| (2) 内容 | 技術基準に関する質問    | 0件 |
|        | 保安管理に関するもの    | 7件 |
|        | 電気使用合理化に関するもの | 0件 |

5. 会員の保安管理業務を支援する事業（他1）

(1) 情報交換会

開催日 令和5年12月8日（金）

場 所 喜山倶楽部 出席者75名（内当支部会員外1名）

(2) 入会希望者面接9回 入会希望者12名（賛助会員含む）東京東南支部事務所

令和5年 5月30日（火）、 7月14日（金）、9月20日（水）、

10月12日（木）、12月27日（水）、

令和6年 1月17日（水）、 2月21日（水）、3月19日（火）、

3月29日（金）

(3) 各外部団体への参加状況

- ・令和6年1月22日（月）東京都電気工事工業組合（東部電設・江東・墨田・江戸川・葛飾）賀詞懇親会

場所 タワーホール船堀 出席者1名

- ・令和6年2月2日（金）東京都電気工事工業組合賀詞交換会

場所 スクワール麴町 出席者1名

(4) 例会時を利用した研修

- ・実技講習会及びニチコンアンケートについて

開催日 令和5年10月25日（水）

場 所 日本教育会館 参加者67名

- ・保護協調の取れないUGSとJIS改定について

開催日 令和5年11月22日（水）

場 所 日本教育会館 参加者53名

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 職務倫理確立のための情報提供、資料配付をメール・FAX等で行った。

(2) 倫理委員会 開催回数 7回

倫理規程の徹底のため事業運営会にて討議した。

**東京西北支部**

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

(1) 保安管理一般研修会

感染症対策のため、計画を変更し開催せず

(2) 現地研修会の開催

感染症対策のため、計画を変更し開催せず

(3) 勉強会・セミナー

開催日 令和5年7月24日（月）

出席者数 46名 内訳 一般0名・会員46名

演題等 配電自動化について

開催日 令和5年8月24日(木)  
出席者数 39名 内訳 一般0名・会員39名  
演題等 熱中症の知識と予防について

開催日 令和5年9月21日(木)  
出席者数 49名 内訳 一般0名・会員49名  
演題等 点検報告書の電子化について

開催日 令和5年10月24日(火)  
出席者数 49名 内訳 一般0名・会員49名  
演題等 東京電力 高圧系統連系・計量装置について

開催日 令和5年12月22日(金)  
出席者数 54名 内訳 一般0名・会員54名  
演題等 最近の協会を取り巻く状況について

開催日 令和6年2月20日(火)  
出席者数 46名 内訳 一般0名・会員46名  
演題等 共済会で取り扱う保険の内容と事故の事例について他

(4) 広域災害対策訓練

地区ごとに緊急連絡網の整備を実施した

(5) 講師派遣

基礎講習委員会主催の講習会に講師を派遣した。

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

調査項目 波及、感電事故等

公表方法 安全キャンペーンの開催(令和5年11月20日)及び支部例会時

演題等 事故情報の分析と事故再発防止について

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業(公3)

(1) 電気使用安全月間活動において、次の活動を実施した。

①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布

②地絡保護装置付き高圧開閉器(PAS等)設置の勧奨

③事業場従業員や工事業者等に対する安全講習会・キャンペーンの実施

(2) 支部例会等により、常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動の実施

①支部例会時を利用した技術、安全等研修会の実施

(3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布

①広報誌「MiRaI」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

受信件数 8件

主たる項目 相談、指導 0件

支援 0件

その他 8件

## 5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）

### （1）活動概要

- ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会、電気使用合理化各地区委員会
- ②入会申込者面接 開催回数 7回 7名（内1名賛助会員）  
令和5年 9月16日（土）・10月21日（土）2回  
11月18日（土）・令和6年2月17日（土）2回

## 6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- （1）支部例会においての情報の提供
- （2）倫理委員会（モラル推進委員会）今年度は開催無し

## 7. その他の事業

- （1）東京東南・西北支部事務所の運営方法について討議を実施した。
- （2）4月20日（木）第8回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。

## 多摩支部

### 1. 技術向上事業（研修・セミナー・育成事業）（公1）

電気安全の維持・向上及び事故の未然防止を図るため、以下の事業を実施した。

- （1）安全講習会（支部主催）令和5年8月25日 ホテルエミシア東京立川  
令和5年8月25日 出席者 115名（会員106名、一般9名）
  - ①接地抵抗測定の留意事項について（大崎栄吉講師）
  - ②最近の太陽光発電の留意点について（鈎裕之講師）
  - ③安全キャンペーン事故事例紹介（本部技術安全委員）
- （2）技術講習会（支部技術安全委員会主催）・・・RISURU ホール  
令和6年2月27日 出席者 94名（会員93名、一般1名）
  - ①VCB投入不具合と機構部の保安全管理（(株)KEC 則武継雄講師）
  - ②高圧ケーブルの絶縁劣化診断（濱崎三喜夫講師）

### 2. 調査分析公表事業（電気事故等に関する調査、情報収集、分析公表事業）（公2）

保安全管理業務に関する電気事故例、改善事例等について調査・情報収集・分析して電気保安の向上に資するため以下の事業を実施した。

- （1）本会技術安全委員による協会内で発生した電気事故について、事故原因の分析、検証を行い、事業運営会で報告し、安全意識の向上・技術の向上を図った。
- （2）電気安全講演会（本会主催）・・・北とびあ  
令和5年8月8日
  - ①最近の電気事故等について（経済産業省 関東東北産業保安監督部 電力安全課）
  - ②自家用電気工作物の立ち入り検査について
- （3）ニチコン製高圧進相コンデンサ・直列リアクトル（1990年～2004年3月迄）の設置台数 PCB分析検査台数の調査（多摩支部 SC:611台、SR:107台）
- （4）矢崎エナジーシステム製高圧ケーブル（2015年以降）敷設件数の調査  
多摩支部 270件
- （5）令和5年度技術講習会（本会主催）・・・浅草公会堂  
令和6年3月14日

①高圧 CV ケーブルの劣化要因と対策

②高調波による高圧受電設備障害と対応事例の紹介

3. 普及啓発事業(電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及啓発事業) (公3)

社会一般に対する電気の安全および使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るため以下の事業を実施した。

(1) 団扇、ポスターの配布による広報活動

①団扇無償配布 520 本

町内会、自治会・コミュニティセンター等へ配布し電気安全の高揚を図った。

②ポスター配布 550 枚

月次点検時にお客さまへ渡して電気安全を呼びかけ安全意識の高揚を図った。

③書籍販売斡旋

- |             |      |
|-------------|------|
| ・技術研究発表会資料  | 35 冊 |
| ・データサプリーⅢ   | 55 冊 |
| ・電気技術者の実務理論 | 39 冊 |

(2) 「MiRaI」を関連団体に配布し、広報活動を実施した。

79 号～82 号配布

79 夏号 4,454 部、80 秋号 4,449 部、81 新年号 4,371 部、82 春号 4,366 部

総配布部数 17,640 部

(3) 自家用電気工作物の保守者および連絡責任者向け「オレンジダイアリ」101 冊を配布した。

(4) ホームページの活用による広報活動

安全講習会、技術講習会の内容について随時更新を行い電気保安の安全に資するため会員に周知した。

(5) 「多摩だより」81 号、82 号の発行に伴い、関連団体に配布し周知した。

(6) 立川市市民課窓口サービスセンター(立川タクロス 1 階)および八王子駅南口総合事務所に電気安全パンフレットを更新して設置した。

4. 相談支援事業(技術相談、助言、支援事業) (公4)

電気使用にかかる安全確保のため技術相談、助言の連絡窓口業務を実施した。

(1) 設置者、電気工事会社からの電気保安、電気工事に関する相談、支援に応じた。

- |                |      |
|----------------|------|
| ①電気関係法令に関する事項  | 2 件  |
| ②保安全管理業務に関する事項 | 16 件 |
| ③電気安全に関する技術的事項 | 0 件  |
| ④電気使用合理化に関する事項 | 1 件  |

(2) 保安センターからの応動要請(多摩支部) 0 件

事業場からの電気事故、トラブル発生時の相談、対応依頼に応じ、指導、助言、状況によっては現場出向し、事故対応、事故未然防止、拡大防止などを行う。

(3) 支部事務所内相談室の充実

支部の事業活動の拠点としての事務所機能の維持と支部相談室の業務を実施した。

5. その他の事業 (他1)

業務支援事業(会員の保安全管理業務の支援事業)

会員相互の情報の共有化、技術向上、親睦を深めることを目的とし、協力体制を構築した。

- ①安全祈願祭 令和6年1月13日(土)・・・高幡不動尊  
出席者 代表2名(桐淵支部長、櫻井副支部長)  
新年会(同上日)・・・ホテルエミシア東京立川  
参加者65名(招待者4名)
- ②緊急連絡網訓練 令和6年度に延期

## 山梨支部

### 1. 研修、セミナー、人材育成事業(公1)

- (1) 保安管理技術研修会(OCR・DGR等のリレー試験実技研修会)  
開催日:令和5年8月21日  
場所:山梨県電気会館2階研修室  
参加者:7名(一般技術者及び個人賛助会員2名)
- (2) 広域災害対策無線通信訓練及び会員動向調査  
実施日:令和5年8月31日  
場所:山梨県電気会館1階支部事務所及び県外各地  
参加者:6名(無線クラブ2名、保全委員会4名)
- (3) 高校生を対象にした現地保安管理研修会  
開催日:令和5年10月23日～11月15日まで(内4日間)  
場所:山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所  
参加者:高校生7名、派遣講師5名
- (4) 保安管理一般研修会(KEW6315を使用した太陽光使用前自主検査)  
開催日:令和5年11月22日  
場所:山梨県電気会館2階研修室  
参加者:47名(内一般技術者及び個人賛助会員6名)

### 2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業(公3)

- (1) PAS勸奨の実施依頼  
実施日:令和5年7月31日  
場所:東京電力パワーグリッド(株)制御グループ  
依頼数:21事業所(依頼者:9名)
- (2) 電気安全キャンペーン講演会(高圧受電設備のトラブル事例・事故例)  
実施日:令和5年9月28日  
場所:山梨県電気会館2階研修室  
参加者:42名

### 3. 技術相談、助言、支援事業(公4)

- (1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集  
期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日  
相談件数:0件
- (2) 年末年始緊急応動体制の確立  
期間:令和5年12月28日～令和6年1月5日  
対象:支部会員受託事業所

構 成 員：8名

#### 4. 会員の保安全管理業務の支援事業（他1）

##### （1）新入会員懇話会

開 催 日：令和5年8月21日  
場 所：山梨県電気会館1階会議室  
参 加 者：5名

#### 5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

##### （1）倫理学習会

開 催 日：令和6年2月22日  
場 所：山梨県電気会館2階研修室  
参 加 者：38名（内一般技術者及び個人賛助会員1名）

### 神奈川支部

#### 1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

##### （1）支部技術安全講習会

保安全管理業務に関する定例講習会を開催し、技術者のレベル向上を図った。  
今回はリモート講習会とし、安全キャンペーンを事前に録画して YouTube で支部会員及び希望する一般の方に限定公開した。

録画場所 神奈川支部会議室  
録画日時 令和5年10月23日（月）  
録画公開日 令和5年11月21日（火）～限定公開  
視聴者回数 186回

演題：・安全キャンペーン

- ：高圧絶縁監視機能付方向性 SOG 制御装置
- ：高圧メガの必要性 高圧ケーブル劣化診断について」
- ：（高濃度・低濃度）PCB廃棄物の現状と今後の動向について

##### （2）保安全管理技術研修会

低圧電気取扱特別教育講習会を実施した。  
一般企業からの受講者2名を迎え、技術安全委員全員が講師となって特別教育を実施し、この際本部が所有する教育用DVDを借用し、講師自身が事前に教育の下準備をするとともに、特別教育の講義においても活用した。

教育実施日 令和6年1月16日（月）  
場 所 神奈川支部会議室

##### （3）現地研修会・勉強会・セミナー

ア 本部が主催する第42回電気安全講演会に参加した。

開催日 令和5年8月8日（火）  
場 所 北とぴあ さくらホール

イ 本部技術講習会に参加した。

開催日 令和6年3月14日（木）  
場 所 浅草公会堂

##### （4）広域災害対策訓練

災害の状況と訓練開始の伝達が発せられるとともに、各地区が選定した施設

に受託者と地区会員が急行し、施設の点検を行った。新型コロナウイルス感染防止からここ数年は会員の安否確認の方法として災害伝言ダイヤルの使用を試行していたが、本年度は実動訓練とともにこの災害伝言ダイヤルを併用して、より現実味を帯びた訓練内容とした。

訓練実施日 令和5年8月30日(水)

(5) 講師派遣(外部団体の要請により講師を派遣する)

(一財)電気工事技術講習センター等の関係団体に講師8名を派遣した。

## 2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

(1) 直近の事事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。

(2) 本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

(3) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第27号・第28号」を発行し、技術情報を公表した。

(4) 関係諸団体との会合として、神奈川県電気工事工業組合と意見交換会を行った。その際、波及事故等の緊急時の相互互助のネットワークの構築等について意見交換を行った。

実施日 令和5年9月21日(木)

場所 ホテルキャメロットジャパン

## 3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

(1) 電気安全月間に参画し、次の活動を行った。

①「夏季省エネ推進PR用団扇」、「電気使用安全月間ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。

②次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。

ア 支部ホームページを常に最新状態にして、協会事業をアピールした。

イ 支部ホームページのセキュリティを向上するためSSL化を行っている。

## 4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

(1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数79件

(2) 支部保安センターを継続させた。

(3) 本部事務局長田中様を講師に迎え、本部応動責任者会議を実施した。

実施日 令和5年7月13日(木) 場所 支部会議室

## 5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業(他1)

(1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通意識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展維持するため、支部技術安全講習会を録画しYouTube限定公開した。

(2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。

①ア 毎月20日前後に、支部会議室において事業運営会を開催した。

この際、議事録作成用にマイクロソフトTeamsの録画機能を使用して会議を録画するとともに、地区例会で活用できるようにこの録画を翌月の10日までYoutubeで限定公開した。

イ 事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に

対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。

地区例会は参集しての開催が主流になってきたが、参集とリモートを併用する地区もあり、特性に応じた開催を工夫しているように見受けられた。

(3) 入会申込者に対する面接を定期的(奇数月)に開催し、入会希望者の拡大を図った。

面接回数6回、被面接者28名(うち賛助会員8名)、本年度入会者19名

(4) 他支部との情報交換を行い、協調を図った。

(5) 関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等に支部四役及び各地区長並びに会員が出席し情報交換を行った。

(6) 協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会の録画をYouTubeで支部会員に対して限定公開した。

(7) 自家用受託施設の受託要請は77件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理し、その内10件を受託した。

## 6. 会員の職務倫理に関する事業(他2)

会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、必要な情報を提供した。

## 7. その他

本部監事により事業監査(中間)を受けた。(令和5年5月22日(月))

## 静岡支部

### 1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

(1) 令和5年9月15日: 支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員92名中  
大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練を実施 92名が連絡

(2) 令和5年11月21日: 第45回電気安全セミナー  
沼津(沼津卸商社センター) 受講者28名

(3) 令和6年2月15日: 一般電気主任技術者セミナー  
富士(ラ・ホール富士) 受講者24名

### 2. 意識啓発事業(公3)

(1) 令和5年10月5日: 静岡県東部電気工事協同組合 電気安全講習会  
富士(ロゼシアター) 受講者30名

(2) 令和5年10月28日: 「ヒナカラマチコ」協賛  
子供向けに電気/磁気への触れ合いと漏電遮断器の取り扱い等電気安全の啓蒙を図る。来場者に団扇を配布 (昭和自動車学校) 当協会ブース  
213名(大人107名、子供106名)

### 3. 会員の業務支援業務(他1)

(1) 令和5年度技術研修会 伊豆長岡ホテル天坊  
沼津地区30名 富士地区46名

(2) 新年の集い(賀詞交歓会) みしまプラザホテル  
沼津地区24名 富士地区39名

## 埼玉支部

### 1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

#### (1) 令和5年度安全大会（オンデマンド配信）

実施日：令和5年8月10日から8月27日

内 容：予防保全を学ぶ

#### (2) 令和5年度広域災害対策訓練

実施日：令和5年8月31日

内 容：災害用ダイヤル訓練

メール連絡訓練（LINE・+メッセージ等による全員参加の連絡訓練）

#### (3) 令和5年度技術安全講習会（オンデマンド配信）

実施日：令和6年3月11日から3月25日

内 容：電力関係技術のトピックスについて

逆起電力継電器RPR講習会

#### (4) トレーニング盤研修及び新入会員講習会

令和5年9月 「前期新入会員講習会」

「前期保護継電器トレーニング盤研修」

令和6年3月 「後期新入会員講習会」

「後期保護継電器トレーニング盤研修」

#### (5) 講師派遣

- ・埼玉県立高等技術専門校他5施設へ講師7名を派遣した。  
春日部高等技術専門校、川口高等技術専門校、熊谷高等技術専門校、  
熊谷高等技術専門校秩父分校、職業能力開発センター

(主な担当学科)

電気設備管理科・測定及び試験法、関係法令ほか、

電気設備管理科（学科・実技）、第一種・第二種電気工事士（筆記、技能）

- ・その他一般企業等への講師派遣

航空自衛隊入間基地 第二種電気工事士筆記・技能講習

埼玉県電気工事工業組合 第二種電気工事士筆記講習他

コムシスシェアード 第二種電気工事士筆記・技能講習

電気工事技術講習センター 第一種電気工事士定期講習

## 群馬支部

### 1. 研修・セミナー、育成事業（公1）

#### (1) 安全講習会

令和5年10月23日（月） 勢多会館3階大会議室にて開催した。

出席会員134名 欠席会員15名 出席率89.9% 一般参加者4名  
ア.「自家用電気工作物波及事故事例について他」

講師：東京電力パワーグリッド株式会社 群馬総支社

広域グループ 石関 奨様

イ.「エポキシ系絶縁体の絶縁管理と維持方法についての取り組み」

講師：東京電気管理技術者協会 埼玉支部 大宮地区 大日向 義宏様

- (2) 現地研修
  - 伊勢崎地区 令和5年 9月に実施
  - 前橋地区 令和5年10月に実施
  - 西毛地区 令和5年10月に実施
  - 高崎地区 令和5年10月に実施
  - 北毛地区 令和5年10月に実施
- (3) 普通救命講習会
 

普通救命講習会を太田地区、前橋地区で各地区の消防署の協力により実施した。

  - 太田地区 令和5年11月28日(火)
  - 前橋地区 令和5年11月22日(水)
- (4) 緊急集合訓練を技術安全委員の指導の下、地区毎に行った。
 

令和5年9月に実施

2. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

- (1) 群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」
 

令和5年8月1日(火) 支部長・太田地区長・伊勢崎地区長 参加
- (2) 電気使用安全月間関係行事参加
 

県内公共施設及び関連団体へ団扇の配布を行った。
- (3) 群馬支部ホームページ維持・管理
 

電気安全等の広報活動の情報提供を行った。

3. 会員の保安全管理業務支援(他1)

- (1) 新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。
  - 第1回 令和5年9月19日(火) 3名(指導書による講習会)
  - 第2回 令和6年3月27日(木) 3名(指導書による講習会)

同日に令和5年度新入会員6名を対象に規約・諸規程の説明と継電器試験の実技講習会を実施した。
- (2) 保安全管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、他の保安法人との情報交換を行った。
 

令和5年12月12日(火) 関東電気保安協会群馬事業本部との情報交換会を実施した。

関東電気保安協会群馬事業本部	7名
東京電気管理技術者協会群馬支部	10名

栃木支部

- 1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業(公1)
  - (1) 保安全管理一般研修会
    - ・開催日 令和5年9月20日(水)
    - ・出席人数 119名(会員:105名 一般:14名)
    - ・ベルヴィ宇都宮
  - (2) 保安全管理技術研修会

- ・開催日 令和6年2月16日（金）
  - ・出席人数 76名
  - ・ベルヴィ宇都宮
- (3) 四支部合同 技術安全講習会
- ・諸般の事情により、開催中止
- (4) 令和5年度電気主任技術者セミナーへの参加促進
- ・開催日 令和6年3月8日（金）
  - ・栃木県教育会館大ホール
- (5) 電気安全講演会への参加促進
- ・開催日 令和5年8月8日（金）
  - ・北とぴあ
- (6) 技術講習会への参加促進
- ・開催日 令和6年3月14日（木）
  - ・浅草公会堂
2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業（公2）
- 事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付
- (1) 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。
3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）
- (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付
- (2) 省エネ団扇の配付（役所、学校等）
- (3) 広報誌「MiRaI」の配付
- (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載
4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）
- 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
- 一回目 ・開催日 令和5年8月25日（金） 栃木支部事務所
- ・試験件数 41点
- 二回目 ・開催日 令和6年3月19日（火） 栃木支部事務所
- ・試験件数 42点
5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）
- (1) 全体会議 諸般の事情により、書面による議決とした
- 書面表決書提出 104名
- (2) 事業運営会 開催数 8回
- (3) 総務委員会 開催数 9回
- (4) 技術安全委員会 開催数 9回
- (5) 安全祈願

- ・開催日 令和6年1月25日(木) 平出雷電神社
- ・出席人数 11名
- (6) 賀詞交歓会
  - ・開催日 令和6年1月25日(木) ベルヴィ宇都宮
  - ・出席人数 73名
- (7) 地区例会 7地区 合計 41回
- (8) 新入会者への研修会
  - ・開催日 令和6年3月7日(木) 支部会議室
  - ・出席人数 4名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
  - ・開催日 令和5年9月20日(水) ベルヴィ宇都宮
  - ・出席人数 37名
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会
  - ・開催日 令和5年9月5日(火) ニューイタヤ
  - ・出席人数 10名
- (11) 東京電力パワーグリッド株式会社及び東京電力エナジーパートナー株式会社との情報交換会
  - ・開催日 令和5年8月4日(金) ニューイタヤ
  - ・出席人数 11名

## 6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業(他2)

- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

## 千葉支部

### 1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

- (1) 令和5年度千葉支部保安管理一般研修会(2回/年)を開催した。

#### ①第1回保安管理一般研修会

開催日 令和5年 7月31日(月) 13時40分～16時30分

場所 千葉市民会館 大ホール 千葉市中央区要町1-1

研修テーマ ・自家用事故事例、自家用波及事故防止、昨今の電力需給状況

講師 東京電力パワーグリッド(株)千葉総支社広域業務グループ

東京電力パワーグリッド(株)成田支社成田制御所制御グループ

・BCP(事業を継続するための備え)の対応

講師 東京電力パワーグリッド(株)千葉総支社広域業務グループ

・構内停電サポートサービス

挨拶 東京電力エナジーパートナー(株)販売本部

東関東本部営業統括グループ

・エポキシ系絶縁体の絶縁管理と維持方法についての取組み

講師 大日向 義宏 様(埼玉支部通常会員)

#### ②第2回保安管理一般研修会

開催日 令和6年 1月25日(木) 13時30分～16時30分

場所 千葉市民会館 大ホール 千葉市中央区要町1-1

研修テーマ ・6kV CV ケーブル劣化診断

講師 東京電力パワーグリッド(株)

- ・絶縁物診断としての MT 法診断・劣化判定センサ

講師 三菱電機(株)

- ・安全キャンペーン ～受託先で生じた事故を通じて～

講師 田中雅之様 (本部技術安全委員・松戸地区)

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和5年9月6日、7日 9時00分～16時00分

場所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者=12名

講師 實藤和真氏、鉤 裕之氏

イ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和6年2月14日、15日 9時00分～16時00分

場所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者=12名

講師 實藤和真氏、池原善太氏、鉤 裕之氏

ウ. 電気安全出前講座

開催日 令和5年6月3日、12月3日 10時00分～16時00分

場所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者=各28名

講師 鉤 裕之氏

2. 会員の業務支援事業 (他1)

(1) 測定器・試験装置の校正に係る支援事業の実施

実施日 6月7日・8日、7月11日、9月7日、1月11日・17日

(2) 新入会者講習会の実施

開催日: 令和5年12月6日(水)、7日(木) 受講者21名

場所: 千葉支部会議室

テーマ: 電気管理事務所の経理(確定申告)

事故事例、事故防止策 他

講師: 支部長、副支部長、幹事

(3) 事業運営会を定期的で開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告等、支部運営の中核として機能した。構成員21名、事業監査2名、オブザーバー: 本部委員若干名、共済会理事(8回/年)

(4) 一部の地区で地区例会を適宜開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。

(5) 広域災害対応訓練の一環として、令和5年9月1日、令和6年3月11日にSMSを用いた一斉メールを全ての支部会員に配信した。

3. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)

(1) 会員の倫理規程遵守のため事業運営会にて審議した。また、倫理委員会を設置し、令和5年9月20日、令和6年3月22日、倫理規程に基づく活動を行った。

(2) 当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、本部へ報告した。

## 茨城支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）
  - (1) 広域災害対策訓練 令和5年 9月 1日 144名
  - (2) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名
  - (3) 新入会員研修会 令和5年12月14日 7名
  - (4) 他団体への講師派遣  
一般社団法人古河労働基準協会 低圧電気取扱特別教育 1日
2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）
  - (1) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名
3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）
  - (1) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名
  - (2) 牛久かっぱ祭り（節電・電気安全対策） 令和5年7月29日、30日
  - (3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布  
東京電力パワーグリッド(株)総支社及び各支社  
一般財団法人関東電気保安協会各事業所  
茨城県電気工事業工業組合  
取手地区かっぱ祭り等各地区催事用
  - (4) 支部ホームページの活用
4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）
  - (1) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名
5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）
  - (1) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名
  - (2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議  
令和5年12月14日 出席者 保安協会 8名  
茨城支部 8名
  - (3) 茨城支部賀詞交換会 令和6年1月24日 71名
  - (4) 事業運営会  
令和5年4月1日～令和6年3月31日 茨城支部事務所 8回
  - (5) 拡大事業運営会  
令和5年12月19日 ホテルイクビュー水戸 1回
  - (6) 技術安全委員会  
令和5年4月1日～令和6年3月31日 茨城支部事務所 8回
  - (7) 地区会 7地区合計 56回
  - (8) 電気関係諸団体の開催事業への参加  
外部団体総会・総代会出席 3回  
外部団体賀詞交換会出席 5回  
外部団体周年記念式典他出席 2回
6. 会員の職務倫理の確立に関する事業
  - (1) 技術安全研修会 令和5年10月25日 117名

- (2) 地区会 7地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等
- (3) 倫理委員会開催 0回

#### (令和5年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。